

2012年(平成24年)3月12日(月曜日)

避難所運営を円滑に

名古屋市

伊藤氏ら 市職員らの訓練視察

か、また避難所で起こるさまざまな出来事に対応していくかなどを話し合いながら、避難所の運営を模擬体験するもの。

この日は、南区の防災担当者が講師を務め、HUGの進め方について説明。参加者は、HUGを通じて、避難所を円滑に運営する上で、①市職員②地域の小学校区などの役員③施設管理者——の三者による協力と連携が重要であることを学んだという。千種区では、今回の訓練を機に、地域における防災講習などの場で避難所運営訓練を実施していきたいとしている。

公明党愛知県本部災害・減災対策本部の伊藤渉本部長(前衆院議員、次期衆院選予定候補)は比例東海ブロックは、党名古屋市議団の三輪芳裕、木下優、田辺雄一、沢田晃一の各市議と共に、千種区役所で行われた職員避難所運営訓練を視察した。

この訓練は、参加者たちが避難所運営ゲーム「HUG」を使って、学校の体育館などに避難してきた人たちをいかに適切に配置する

HUGによる訓練の様子を真剣に見て回った伊藤氏らは、「施設整備などのハード面の減災対策とともに、避難所運営訓練のように身近な生活に密着した取り組みもしっかりと推進していきたい」と決意を語った。



避難所運営訓練を視察する伊藤氏(左から4人目)ら